



2020年12月期 第2四半期決算について

2020年8月7日
藤田観光株式会社
(証券コード：9722)

I . 構造改革の推進

2020年第2四半期決算の発表に際しまして、私よりご挨拶させていただきます。

はじめに、新型コロナウイルス感染症により亡くなられた方に謹んでお悔やみ申し上げますとともに、罹患された方およびご家族の皆さまに心よりお見舞い申し上げます。

新型コロナウイルス感染症拡大収束の兆しがいまだ見えず、国内では再び感染者が増加しつつあり、当社グループにおきましても厳しい経営環境が続いております。政府による緊急事態宣言の発出以降は、多くの事業所で開業以降初となる長期休業を余儀なくされた一方、営業を継続しているホテルにおいては、お客さまと従業員の感染リスクを最小限に抑えながら、医療関係者や警察の皆さま、海外からの帰国者・外国人渡航者の14日間隔離者を多数受け入れ、安全・安心な宿泊場所を提供してまいりました。

緊急コスト対策として、全従業員を対象とした一時帰休の実施（雇用調整助成金の受給は第3四半期以降）、役員報酬や従業員賞与の減額、残業抑制などを通じ、前年同期と比較して約18億円の人件費を削減いたしました。加えて、委託業務の内製化、賃料減額の交渉、投資の見送り、広告宣伝費抑制などを実施した結果、変動費および営業固定費を合わせた営業費用は前年同期と比較して約87億円削減しました。

しかしながら、新型コロナウイルス感染症の影響は長期化、深刻化しており、このような経営環境においては、さらに踏み込んだ全社規模での構造改革が不可欠です。社長直轄の諮問・推進実行機関として設置した緊急対策本部の主導により、徹底的なコスト削減を実施いたします。経営および運営組織体制の見直しや不採算部門・事業所閉鎖などの合理化策を進め、持続性のある体制として定着させる構造改革を早急に成し遂げることで、利益体質への変換を図ってまいります。

藤田観光株式会社
代表取締役 兼 社長執行役員
伊勢 宜弘

構造改革の推進

▶ 社長直轄の緊急対策本部を設置し、利益体質への変換を早期に実現

当社グループの経営環境の急激な変化を踏まえ、社長直轄の諮問・推進実行機関である緊急対策本部を設置。徹底的なコスト削減を実施し、持続性のある体制として定着させる構造改革を早急に成し遂げることで、利益体質への変換を実現を図る。資本・資金面においても対策を追加検討。

＜施策内容＞ ▶ 緊急対策本部の主導により、徹底的なコスト削減を実施

- 変動費および営業固定費を含む営業費用 ⇒ 上期：前年同期比約87億円削減
 下期：年初計画から90億円以上を目標に削減
- ・ 役員報酬や従業員賞与の減額、残業抑制等により人件費を削減
 （上期：前年同期比約18億円削減 下期：年初計画から15億円以上を目標に削減）
 - ・ 加えて、委託業務の内製化、賃料減額、投資見送り等を実施

【主なコスト削減策】

従業員の一時帰休	対象：	社員・契約社員・パートアルバイトなど全従業員約5,500名
	実施方法：	月平均9日の一時帰休を実施、休業日も賃金を全額支給
	実施期間：	4月～実施中
		研修訓練実施による加算金も含め、最大限に雇用調整助成金を申請中（計上は第3四半期以降）
役員報酬の減額	取締役及び執行役員報酬を平均30%減額（4月～12月）	
賞与の減額	全従業員の夏季賞与を3分の2減額（冬季賞与も同率またはそれ以上の減額の可能性）	
委託業務の内製化と契約見直し	客室清掃や食器洗浄など外注業務の内製化や、稼働状況に合わせ契約内容を見直し（2月～実施中）	
賃料減額の交渉	賃料の一時的な減額を貸主に対して依頼	
投資の見送り	当初計画から不急の投資約15億円を見送り	
その他	残業抑制、広告宣伝費などの抑制	

Ⅱ. 2020年12月期 第2四半期決算概要

上期サマリー

▶ 営業休止やインバウンド需要減退、婚礼・宴会の延期やキャンセルが大きく影響

- ▲ 緊急事態宣言発出を受け、37ホテル・施設で営業休止や営業規模縮小を実施 →23~24ページ参照
(一部事業所を除き6月から営業を再開)
- ▲ インバウンド比率の高い事業所は依然として稼働率が低迷
- ▲ 3月以降、婚礼・宴会の延期やキャンセルが発生(婚礼については9割以上が下期以降への延期)

▶ 移動制限解除以降は、週末のリゾート需要や邦人利用の多いWHG事業所の予約が徐々に回復

- 移動制限が解除された6月19日以降、平日ビジネス需要が徐々に戻りはじめ、また、週末を中心に「箱根小涌園 天悠」、グランピング施設「藤乃煌 富士御殿場」の予約進捗が回復
- 邦人比率の高い事業所は影響が比較的小さく、回復傾向
- 婚礼事業では、ウエディング業界18社が発起人となり、一丸となってwithコロナ時代の祝福の場の実現を目指す「NEW NORMAL for HAPPY WEDDING宣言」を策定
- カメリアヒルズカントリークラブにおいて女子プロゴルフ「アース・モンダミンカップ」が開催され、その後予約が順調に推移

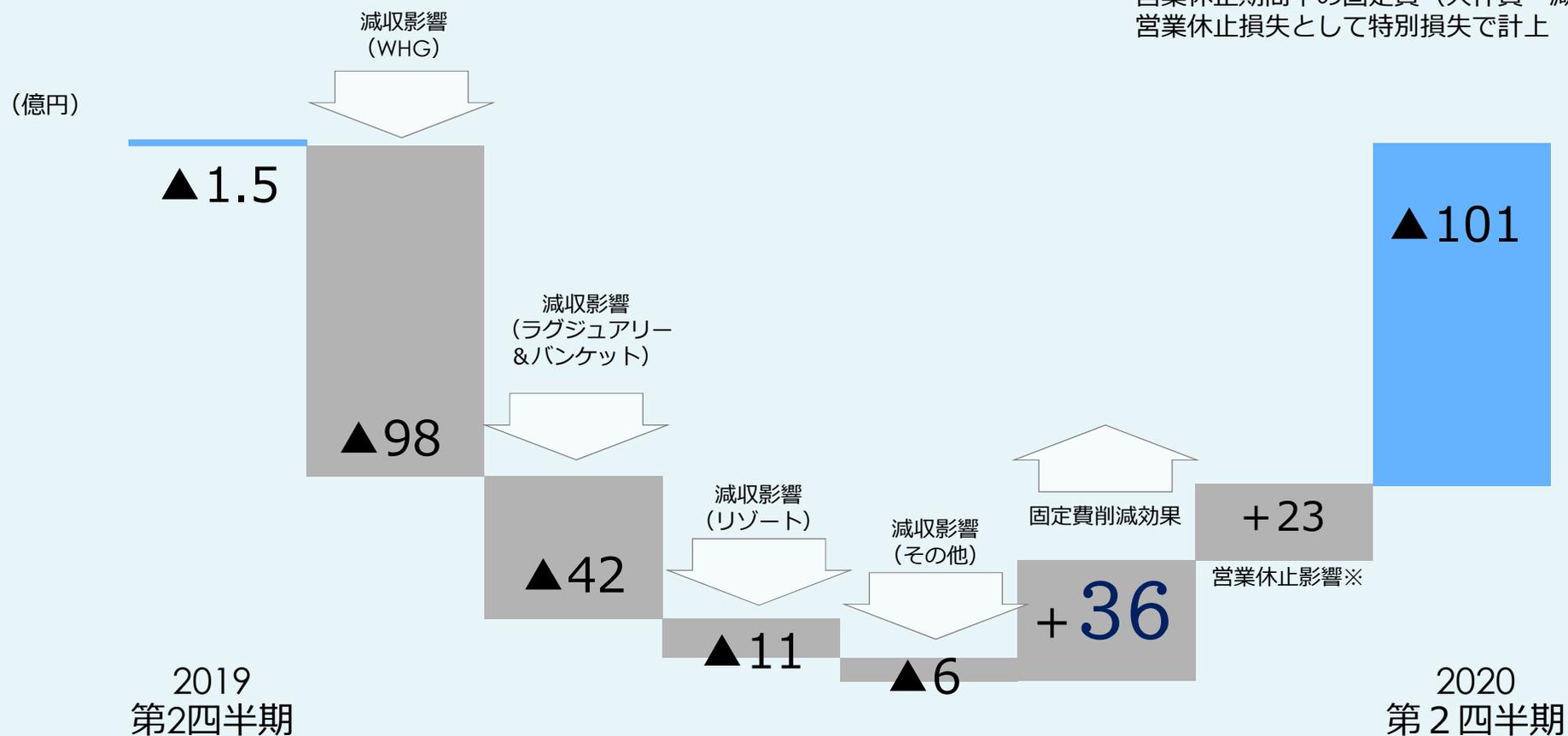
損益計算書

(百万円)	2019年 第2Q実績	2020年 第2Q実績	増減	主な増減要因
売上高	33,605	12,615	▲20,989	
営業利益	▲153	▲10,156	▲10,002	主にWHG事業の減収影響 一方で固定費削減効果もあり
EBITDA (営業利益+減価償却費)	2,233	▲8,072	▲10,306	
経常利益	▲64	▲10,264	▲10,199	
親会社株主に帰属する 当期純利益	▲131	▲13,397	▲13,265	営業休止に伴う特別損失2,289 百万円を計上

営業利益 増減の主な要因

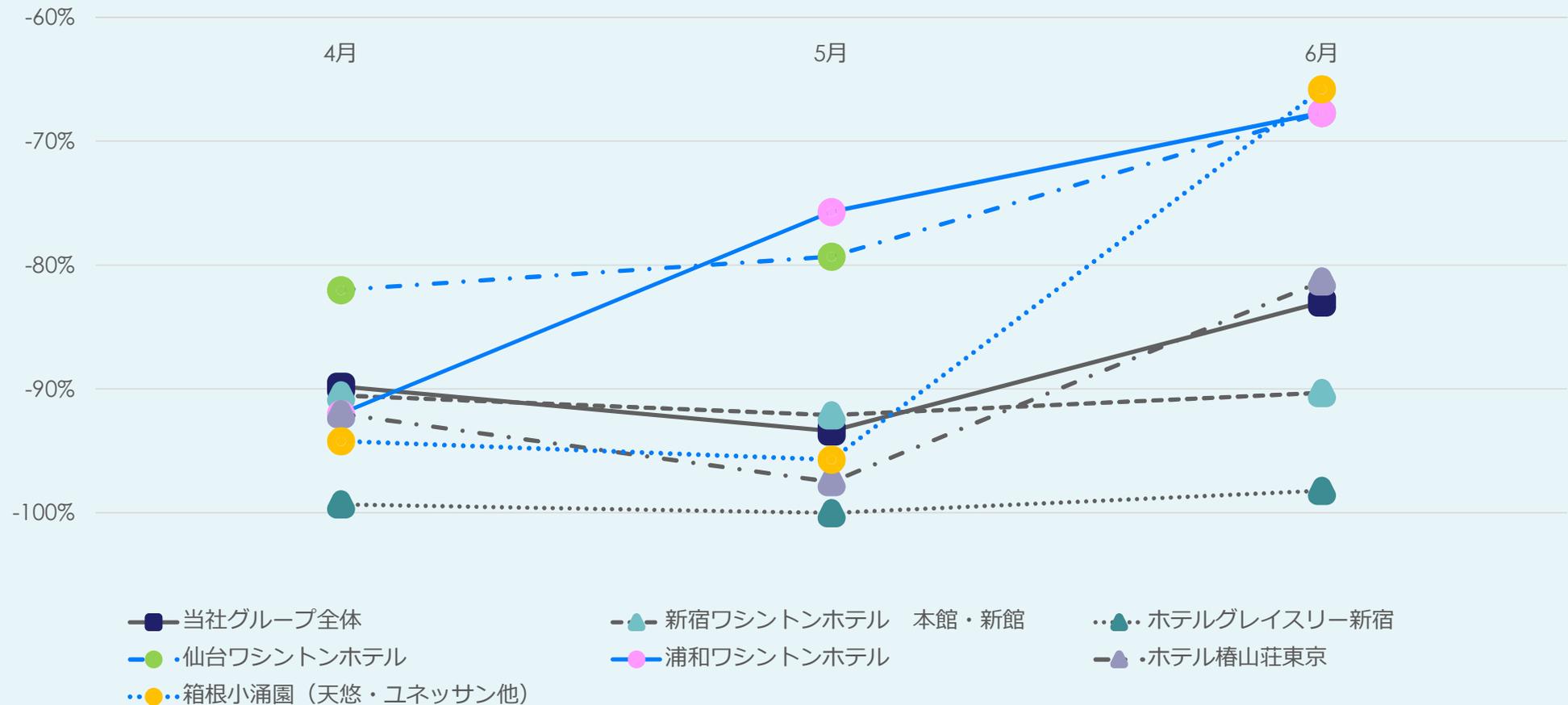
▶ WHG事業の減収影響を大きく受けた一方、役員報酬減額や賃料減額などのコスト対策により固定費を削減

※営業休止影響
 営業休止期間中の固定費（人件費・減価償却費など）を
 営業休止損失として特別損失で計上



売上高対前年増減率推移

- ▶ 邦人比率の高い仙台や浦和は他事業所と比較すると影響が小さく、予約進捗が回復傾向
- ▶ 箱根小涌園は営業再開後の予約が順調に推移



部門別売上高および主要事業所の営業指標

部門別売上高

単位：百万円

	部門	売上高実績	前年比
W H G	宿泊	4,891	▲10,461
	その他	1,182	▲1,859
ラグジュアリー&バンケット	宿泊	384	▲742
	婚礼	1,665	▲3,198
	宴会	929	▲1,614
	料飲	813	▲933
	その他	437	▲293
リゾート	宿泊	820	▲1,083
	レジャー	285	▲316
	その他	81	▲94

営業指標 前年および当初計画との対比（1月～6月）

宿泊部門		ADR (天悠は一人当たり宿泊単価)		稼働率					
		前年比	計画比	前年比	計画比				
W H G	合計	▲20.2%	▲17.0%	▲53.8pt	▲50.0pt				
	首都圏	▲23.3%	▲17.8%	▲55.7pt	▲50.3pt				
	地方	▲14.2%	▲15.3%	▲51.1pt	▲49.3pt				
ホテル 椿山荘 東京		+5.5%	+4.8%	▲47.2pt	▲42.2pt				
箱根小涌園 天悠		▲11.3%	▲8.2%	▲41.1pt	▲37.6pt				
婚礼・宴会部門	婚礼 一人あたり単価	婚礼 人員		宴会 一人あたり単価		宴会 人員			
	前年比	計画比	前年比	計画比	前年比	計画比	前年比	計画比	
ホテル 椿山荘 東京		+21.7%	+20.6%	▲75.4%	▲70.8%	+8.2%	+7.5%	▲66.7%	▲67.8%
太閤園		+7.8%	+29.5%	▲62.7%	▲70.2%	▲1.0%	+1.6%	▲61.3%	▲63.6%
レジャー部門		入場人員		入場単価					
		前年比	計画比	前年比	計画比				
箱根小涌園ユネッサン		▲51.7%	▲50.8%	▲0.7%	+0.9%				

貸借対照表

(百万円)

＜資産の部＞		2019年12月	2020年6月	増減	主な増減要因
流動資産合計		11,272	16,976	5,704	コロナ対策で手元資金強化
固定資産合計		91,999	88,309	▲3,689	投資有価証券の時価下落
資産合計		103,271	105,286	2,014	
＜負債の部＞		2019年12月	2020年6月	増減	主な増減要因
流動負債合計		20,768	22,015	1,246	手元資金調達により短期借入金増加
固定負債合計		56,063	72,885	16,821	手元資金調達により長期借入金増加
負債合計		76,832	94,901	18,068	
純資産合計		26,438	10,384	▲16,053	利益剰余金の減少 (▲13,756)
負債純資産合計		103,271	105,286	2,014	

キャッシュフロー計算書

(百万円)

	2019年2Q実績	2020年2Q実績	増減	2020年2Q実績の主な内訳
営業活動による キャッシュ・フロー	1,815	▲10,699	▲12,514	
投資活動による キャッシュ・フロー	▲1,848	▲2,005	▲157	有形及び無形固定資産の 取得による支出増加 (▲2,329)
フリーキャッシュ・フロー	▲33	▲12,705	▲12,672	
財務活動による キャッシュ・フロー	▲389	22,105	22,495	借入金の調達と返済

当社グループ インバウンド延べ宿泊者数 推移

- ▶2020年上期実績：22.9万人（内、4月～6月の宿泊者割合は0.5%程度）
- ▶前年比：約70万人減（75.5%減）
- ▶インバウンド比率：29.0%



セグメント別 売上高

(百万円)	2019年 第2Q実績	2020年 第2Q実績	前年比
売上高	33,605	12,615	▲20,989
WHG事業	18,394	6,074	▲12,320
ラグジュアリー&バンケット事業	11,014	4,230	▲6,783
リゾート事業	2,681	1,186	▲1,494
その他	1,514	1,124	▲390

※第1四半期連結会計期間より、組織変更に伴い、営業施設の属するセグメントを一部変更しております。
 なお、前第2四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後のセグメント区分で記載しております。

セグメント別 営業利益

(百万円)	2019年 第2Q実績	2020年 第2Q実績	前年比
営業利益	▲153	▲10,156	▲10,002
WHG事業	1,047	▲5,900	▲6,948
ラグジュアリー&バンケット事業	▲214	▲2,716	▲2,501
リゾート事業	▲634	▲874	▲240
その他	▲352	▲664	▲312

下期方針

構造改革の推進を最優先し、 営業面では国内リピーター需要の獲得や高付加価値商品で収益を確保

▶ 構造改革の推進

- ▶ 緊急対策本部の主導により、さらなるコストの削減を実施
 - 変動費および営業固定費を含む営業費用について、年初計画から90億円以上を目標に削減
 - ・役員報酬や従業員賞与の減額、残業抑制等により、人件費を年初計画から15億円以上を目標に削減
 - ・加えて、委託業務の内製化、賃料減額、投資見送り等を実施
- ▶ 利益体質への変換の早期実現

▶ 早い回復が見込まれる国内需要の取り込み

- ▶ 宿泊に先行して需要が回復しているレストランでは近隣住民の利用を促進
- ▶ 従来より関東圏のリピーターが多いホテル椿山荘東京、箱根小涌園 天悠などで近距離旅行需要を確実に取り込む
- ▶ 邦人ビジネス・観光需要の獲得
- ▶ Go Toトラベルの活用に加え、東京都民向けプランを都内各ホテルで販売

▶ 施設の魅力を活かした高付加価値商品の展開

他のお客さまとの接触機会を最小限に抑え、プライベート感を贅沢にお楽しみいただくことができる高付加価値商品を展開し収益力を向上

【ホテル椿山荘東京】

- ・ルームサービスでの夕食やタクシー送迎を含む1泊2食付きプラン
- ・ビアテラスやシャンパンガーデンといった庭園でのオープンエアイベント

【箱根小涌園 天悠】

- ・寝室とは別にお食事ができる居室を設けた温泉露天風呂付特別客室プラン

足元の状況

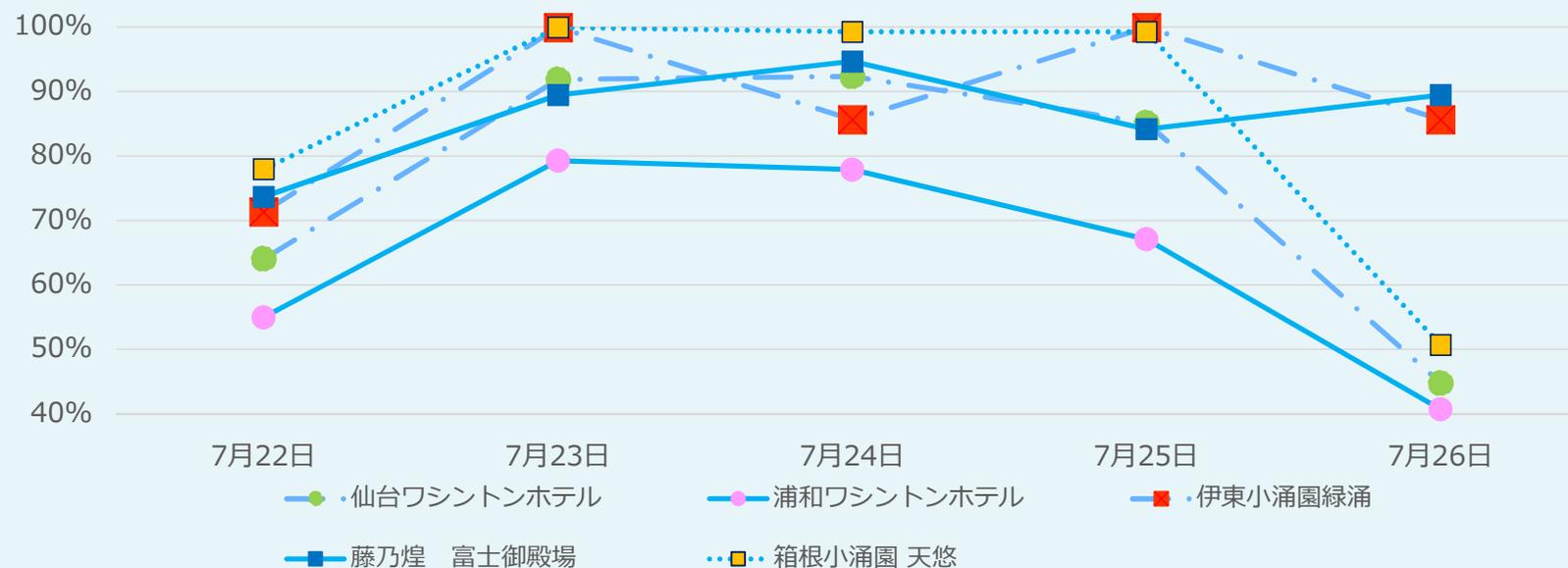
▶ 宿泊部門

- ・7月の4連休では、近距離旅行を取り込んだ「箱根小涌園 天悠」などのリゾート地を中心に高稼働率を維持
- ・アウトドア需要の高まりを受け、グランピング施設「藤乃煌 富士御殿場」の予約が堅調に推移
- ・インバウンド比率の高い事業所は依然として稼働率が低迷

▶ レジャー部門

- ・箱根小涌園ユネッサンにおいては、感染リスク回避施策を実施の上、エヴァンゲリオンの世界を体感できるイベントを7月23日から再開、7月の4連休では前年週末並の入場人員を確保
- ・カメリアヒルズカントリークラブでは、女子プロゴルフ「アース・モンダミンカップ」が開催されて以降予約が順調に推移

7月4連休の稼働率実績



箱根小涌園の状況

- ▶箱根小涌園 天悠やユネッサンにおいて、需要が高まる関東圏からの近距離旅行を取り込み（7月23日に箱根登山鉄道全線の運行が再開）
- ▶再開発の一環として三河屋旅館の開業を予定、幅広い顧客層のニーズに対応する複合リゾートへ

箱根小涌園 三河屋旅館

2020年10月2日開業予定



【国登録有形文化財建造物 本館】

創業140年の老舗旅館を引き継ぎ、防音、断熱などの改修工事を施工
由緒ある趣を残しながら、より快適な滞在を提供

- ▶ 露天風呂付客室を含む全25室
- ▶ 平日1泊2食付2名1室利用時 お一人様 20,000円～（消費税、サービス料込）



箱根小涌園 天悠

全客室に温泉露天風呂を備える強みを活かした高付加価値商品

箱根小涌園 ユネッサン

7月23日～8月31日は3密回避のため、完全予約制とし、入場制限、利用時間制限を実施

新ホテル

2023年1月開業予定

旧ホテルの解体工事に着手

ニューノーマルへの対応

環境管理の徹底

- ・スタッフのマスク着用、手指消毒、手洗い、うがいおよび出勤時の検温・健康チェックを徹底
- ・新たに制定した「環境衛生方針」に沿って再トレーニングを受けた者を「環境衛生 スーパーバイザー」として任命、各施設に9月までに配置を完了
- ・内部監査を担当するSDGs推進室が衛生管理の遂行状況をモニタリングする体制を確立

施設入り口で検温・消毒

フロントにアクリル板を設置

パブリックスペースの消毒

ソーシャルディスタンスを保持した客席



【箱根小涌園 天悠】



【ホテル椿山荘東京】



【ホテルグレイスリー大阪なんば】



【ホテル椿山荘東京】

ニューノーマルへの対応

レストラン、イベント等での新たな料理提供スタイル

- ・朝食をブッフェスタイルから定食スタイルに変更
- ・ホテルメイドの料理のテイクアウトサービスをスタート
- ・ブッフェカウンターにアクリル板やシールドを設置し、スタッフによる取り分けや個別の盛り付けで提供
- ・オープンエアの環境を活かしたガーデンイベントを開催

【箱根小涌園 天悠】

ダイニングは、ソーシャルディスタンスを確保し、衝立や壁で仕切られたレイアウト

朝食はブッフェスタイルから、お1人さまずつ提供するお膳での提供へ変更

特別客室は寝室とは別にお食事ができる居室を設けており、朝食・夕食ともにお部屋でのご提供が可能

軽食やドリンクを客室へお届けするデリバリーサービスをスタート



【ホテル椿山荘東京】

ご自宅でのお祝いなどで、ホテルならではの料理をお楽しみいただくことができる、テイクアウトサービスをスタート

ブッフェイベントでは、料理カウンターにアクリル板を設置し、スタッフによる取り分けや個別の盛り付けで提供

庭園での開放感を活かし、3密を回避したビアテラスやシャンパンガーデンなどのイベントを開催



ニューノーマルへの対応

接触機会を低減し、対人距離を保持したオペレーションや商品展開

- ・自動チェックインシステムの拡張やQRコード決済などのキャッシュレス化の推進
- ・QRコードなどにより大浴場の利用状況を配信し混雑を緩和
- ・日帰り施設での入場制限や日時指定入場券の販売
- ・ソーシャルディスタンス ガイドラインに沿った挙式、披露宴の提案



【箱根小涌園 天悠】

QRコードやロビーサイネージで
大浴場の混雑具合を表示



【箱根小涌園ユネッサン】

日時指定入場券（QRコード）の
販売により、場内の利用人数を
制限



【ホテル椿山荘東京】

婚礼のオンライン相談



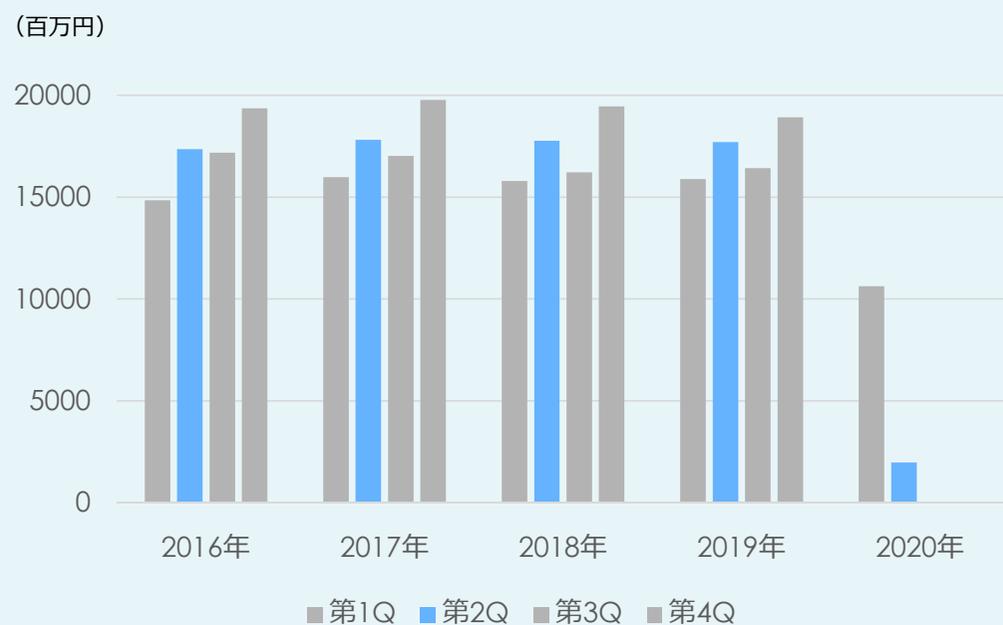
【藤乃煌 富士御殿場】

独立型キャビンでチェックインも行
い、他のお客さまとの接触機会を低減

Ⅲ. 参考資料

四半期別売上高・営業利益推移

売上高推移



営業利益推移



営業休止施設

WHG事業	休業期間
山形西口ワシントンホテル	4月15日（水）～ 5月10日（日）
新宿ワシントンホテル 新館	4月10日（金）～ 6月30日（火）
東京ベイ有明ワシントンホテル	4月13日（月）～ 5月31日（日）
関西エアポートワシントンホテル	4月19日（日）～ 5月31日（日）
キャナルシティ・福岡ワシントンホテル	4月15日（水）～ 5月24日（日）
ホテルグレイスリー銀座	4月13日（月）～ 5月31日（日）
ホテルグレイスリー新宿 ※	4月10日（金）～ 5月31日（日）
ホテルグレイスリー浅草 ※	4月11日（土）～ 5月31日（日）
ホテルグレイスリー大阪なんば	4月12日（日）～ 5月28日（木）
ホテルグレイスリー京都三条 北館	4月6日（月）～ 7月31日（金）
ホテルグレイスリー京都三条 南館	5月5日（火）～ 5月31日（日）
ホテルグレイスリー那覇	4月20日（月）～ 5月31日（日）
ホテルグレイスリーソウル	4月1日（水）～ 6月30日（火）
ホテルタビノス浜松町	4月11日（土）～ 5月31日（日）
ホテルタビノス浅草 ※	開業日を変更 6月15日→7月15日

ラグジュアリー&バンケット事業	休業期間
ホテル椿山荘東京 (部分休業を含む) (全館休業)	4月13日（月）～ 6月4日（木） 5月7日（木）～ 5月31日（日） 宿泊施設は5月7日～6月4日まで休業
太閤園	4月13日（月）～ 5月22日（金）
桜苑	4月13日（月）～ 5月31日（日）
オペラ・ドメーヌ高麗橋	4月13日（月）～ 5月31日（日）
マリコレ ウェディングリゾート（時短営業）	5月16日（土）～ 5月31日（日）
鞘ヶ谷ガーデン アグラス（時短営業）	5月16日（土）～ 5月31日（日）
マリーエイド	4月18日（土）～ 5月17日（日）
ザ サウスハーバーリゾート	4月18日（土）～ 5月17日（日）
ルメルシェ元宇品	4月18日（土）～ 5月17日（日）

※ 8月1日（土）～8月31日（月）の期間は休業予定

営業休止施設

リゾート事業	休業期間
箱根小涌園 天悠	4月10日（金）～ 5月31日（日）
箱根小涌園ユネッサン（森の湯含む）	4月10日（金）～ 5月29日（金）
箱根小涌園 美山風林	4月5日（日）～ 6月30日（火）
伊東小涌園	4月17日（金）～ 5月31日（日）
下田海中水族館	4月11日（土） 5月31日（日）
藤乃煌 富士御殿場	4月20日（火）～ 5月31日（日）
永平寺 親禅の宿 柏樹閣	4月5日（日）～ 5月31日（日）
Nordisk Village Goto Islands	4月5日（日）～ 6月30日（火）
ホテルやまなみ	4月20日（月） 5月31日（日）
湯河原温泉ちとせ	4月11日（土）～ 4月16日（木） 4月19日（日）～ 5月31日（日）
十和田ホテル	今期の営業開始を変更
レストランあかしあ亭	4月17日→7月1日

その他事業	休業期間
和食 浅草 折紙 ※	4月8日（水）～ 5月31日（日）
紫紺館 椿山荘	4月8日（水）～ 5月31日（日）
シビックスカイレストラン椿山荘	4月11日（土）～ 5月31日（日）
東京大学 伊藤国際学術研究センター内 レストラン ※	4月8日（水）～ 5月31日（日）

※ 8月1日（土）から当面の間休業予定

上場取引所	東京証券取引所市場第一部
社名	藤田観光株式会社
証券コード	9722
単元株式数	100株
事業年度	毎年1月1日～12月31日
基準日	12月31日
配当金支払株主確定日	12月31日および中間配当を実施するときは6月30日
定時株主総会	毎年3月
発行済株式の総数	12,207,424株
発行可能株式総数	44,000,000株
決算期	毎年12月31日

施設一覧 (2020年8月7日現在)

WHG事業				ラグジュアリー&バンケット事業		リゾート事業			
「宿泊」 36拠点 11,002室 (開業予定1拠点含む)				「宿泊」 1拠点 267室		「宿泊」 12拠点 554室 (開業予定2拠点含む)			
■ワシントンホテル (21拠点 6,867室)		■ホテルグレイスリー (11拠点 3,198室)		ホテル椿山荘東京	267室	箱根小涌園 天悠	150室	ホテルやまなみ【MC】	26室
仙台	223室	札幌	440室	「婚礼・宴会」 8拠点		箱根小涌園 美山楓林	13室	十和田ホテル【業務提携】50室	
新宿(本館)	1,280室	銀座	270室	太閤園		箱根小涌園 三河屋旅館 (2020年10月2日開業予定)	25室	「レストラン」 3拠点	
秋葉原	369室	田町	216室	桜苑		箱根小涌園 新ホテル (2023年1月開業予定)	150室	レストランあかしあ亭	
東京ベイ有明	830室	浅草	125室	オペラ・ドメーヌ高麗橋		伊東小涌園	50室	箱根小涌園 蕎麦 貴賓館	
横浜桜木町	553室	新宿	970室	マリーエイド		伊東 緑涌	7室	箱根小涌園 鉄板焼・しゃぶしゃぶ 迎賓館	
横浜伊勢佐木町	399室	京都三条(北館)	97室	ザ サウスハーバーリゾート		藤乃煌 富士御殿場	19室	「レジャー」 3拠点	
浦和	140室	京都三条(南館)	128室	ルメルシェ元宇品		Nordisk Village Goto Islands	8室	箱根小涌園ユネッサン	
関西エアポート	504室	大阪なんば	170室	マリコレ ウェディングリゾート		永平寺 親禅の宿 柏樹閣	18室	箱根小涌園 森の湯	
広島	266室	那覇	198室	鞆ヶ谷ガーデン アグラス		湯河原温泉ちとせ【MC】	38室	下田海中水族館	
キャナルシティ・福岡	423室	ソウル	336室	「レジャー」 1拠点					
山形七日町【FC】	213室	台北(2021年開業予定)	248室	カメラアヒルズカントリークラブ					
山形駅西口【FC】	100室			その他事業		会員制リゾートホテル		海外現地法人 ・駐在員事務所	
会津若松【FC】	154室	■ホテルフジタ(2拠点 471室)		「宿泊」 1拠点 214室		「宿泊」 7拠点 460室			
郡山【FC】	184室	福井	354室	ISORAS CIKARANG	214室	■ウイスタリアンライフクラブ			
立川【FC】	170室	奈良	117室	「レストラン」 4拠点		ヴェルデの森	100室		
木更津【FC】	146室			シビックスカイレ스토랑椿山荘		箱根	18室		
燕三条【FC】	103室	■ホテルタビノス(2拠点 466室)		和食 折紙 浅草		熱海	54室		
宝塚【FC】	135室	浜松町	188室	東京大学伊藤国際各術研究センター内レストラン【MC】		宇佐美	58室		
佐世保【FC】	190室	浅草	2020年7月15日開業 278室	明治大学 紫紺館 フォレスト椿山荘【MC】		野尻湖	64室		
いわき【MC】	148室					プロミネント車山高原	90室		
新宿(新館)【MC】	337室					鳥羽	76室		

IR担当部門 （お問合せ先）

藤田観光株式会社 企画本部 経理・財務IR部

TEL : 03-5981-7727

<https://www.fujita-kanko.co.jp/ir/index.html>

注意事項：

当資料は、藤田観光グループの業績および今後の経営戦略に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資勧誘を目的としたものではありません。
また、注記を行っている場合を除き、2020年6月30日現在のデータに基づいて作成しております。
尚、当資料に掲載された予測等は作成時点での当社の判断であり、経営環境の変動により今後変更される可能性がありますのでご了承ください。
当資料の転載はご遠慮ください。